



恵生会 基本理念 「病院に関わる人すべての幸せを願う。」

当院では平成18年の新病棟建設以来、急性期治療の充実と地域精神医療への展開を病院の最重要課題と考えてきておりましたが、諸条件が整い、この4月1日から念願であった精神科救急入院料病棟（いわゆるスーパージョージ）を、全室個室という日本でも数少ない形態でスタートすることができました。全室個室にした理由は、救急・急性期の敏感で脆弱な時期に刺激を避けて適切な休養を確保すること、その後の治療へ悪影響を与えないための人権への配慮としてプライバシーを尊重すること、部屋のやりくりを考えずに速やかに必要となる入院に対処できること、などを考えたからです。病棟は60床で1階2階に分かれており、1階は隔離室とPICUを含む急性期、2階は主として回復期の対応としていますが看護単位はひとつです。夜勤は4人体制を取っています。

精神科救急学会による精神科救急の意義は①精神科疾患に起因する不幸な事象（自殺や重大事件）を未然に防止すること、②重症の救急患者に手厚い医療を提供し、慢性化と長期在院を防止すること、③通院患者の急性再燃に迅速に対応し在宅ケアを支援すること、とされています。一般医療と同様、救急からリハビリテーションや地域ケアにスムーズにつながっていくことが理想ですが、当院ではそれを目標にして、以前から急性期治療病



院長 後藤 雅博

精神科救急入院料病棟 （いわゆるスーパージョージ）開設に当たって

棟での心理社会的治療（作業療法、心理教育、SST、など）の定着を図ってきました。今度の救急病棟でも、その方針はさらに充実を図りたいと考え、個室化したことも踏まえて、数室ごとのユニットでの朝夕のグループミーティングを始めました。また認知症の周辺症状による救急要請も増えてきており、昨年から回想法も行ってきました。

平成26年度から新潟県精神科救急システムは平日夜間においては北圏域と南圏域の完全2圏域制に移行し、また長年の懸案だった精神科救急情報センターが県立精神医療センター内に設置され本格稼働しています。平成27年3月からは平日昼間も稼働する精神科（緊急）医療相談窓口が同じ県立精神医療センターに開設されました。精神科救急システムの整備は長年重要な課題でしたが、県立精神医療センターの再出発に関連して大きな進展がもたらされ、それに連動したかたちで、南圏域ではすでに田宮病院が今年の2月からスーパージョージ病棟を開設しており、北圏域での当院のスタートにより、この4月からはまた新しい体制に入るといえると思います。

当院の急性期治療病棟では平成26年度からスーパージョージ病棟の要件をクリアすることを目指してコミュニケーションを実践してきました。平成26年度、27年度とも、実績としては新規入院患者比率、3ヶ月以内の退院率、非自発的入院患者比率など、スーパージョージ病棟としての要件をクリアしてきました。今回の病棟開設で名実共に、精神科救急システムの中核を担う病院としての役割を担う体制が整ったかと思えます。今後とも皆様のご協力を得て新潟県の精神医療の発展に寄与してまいります。

すずらん



第19号

平成28年5月1日
発行

医療法人 恵生会
広報委員会

〒950-3102
新潟市北区島見町
4540番地
TEL 025-255-2121(代)

お問い合わせ

南 浜 病 院

〒950-3102
新潟市北区島見町
4540番地
TEL 025-255-2121
FAX 025-255-3532
URL www.k-seikai.jp

とよさかクリニック

〒950-3327
新潟市北区石動1-16-4
TEL 025-384-1880
FAX 025-384-1881
URL www.k-seikai.jp

精神科救急病棟が開設されました！

南病棟 看護師長 和気 一弘

精神科救急病棟について

一昨年から計画されていた待望の精神科救急病棟の建設が完了し、3月27日無事に引越しを終え、4月1日に本格稼働しました。精神科救急医療体制整備事業における基幹的役割を担いながら様々な施設基準をクリアし、新潟北圏域で初の精神科救急病棟ということで行政や医療機関など多方面から期待される施設と言えるでしょう。

地域社会で生活する精神科疾患患者または新規発症者にとっても救急医療の充実が待ち望まれていたことと思います。入院治療から退院後の在宅支援に至るまでの医療サービスの提供や調整を含め、急性症状を呈している方への治療を短期集中的に実施し、3ヶ月以内の退院を目標としています。

病棟の特徴

スタッフ構成は精神科指定医師4名、看護師35名、精神保健福祉士2名、アシスタント4名でプライマリーケア＋機能別看護体制を実践しています。

患者様に安心して療養できる治療環境を提供するため一般フロア49室はすべて個室で、他に特室2室、保護室フロア9室、またPICU（精神科集中治療室）とリカバリ室を設けております。さらに症状別にエリアを区画できるようにパーティションドアを設置し、うつ傾向の方や認知障害の方などを考慮した作りとなっています。その他、



①
デイホール（6ヶ所）では談話スペースや食事処としてもご利用



②
できますし、吹き抜けの中庭に面した明るい開放的なくつろぎの空間となっています。（写真①②）

保護室フロアはスタッフフステーションに隣接し、緊急時に速やかな対応ができるようになっています。また保護室専用のホールではテレビ視聴や寛ぎのスペースとして利用でき、拘禁反応の軽減や段階的な制限緩和としても利用しています。（写真③）



③
構造上の工夫は他にもありますが、精神疾患・障害に起因する重大リスクを未然に防止すると同時に良質な医療を提供すること、ADL面での維持などを考慮しています。

治療プログラムとしては医師・薬剤師・看護師・精神保健福祉士・作業療法士など専門の

スタッフによるチーム医療を提供し、SSIT（生活技能訓練）、心理教育、回想療法、各種作業療法、園芸療法など心理社会療法プログラムの実施や患者様とのミーティングを毎日実施し、より多くの患者様に安心して納得して治療を受けていただくよう努めております。

これからも更に充実させ、精神科救急医療の担い手として社会に貢献していきたいと思っています。





平成 28 年度 入 職 式



4 月 1 日に平成 28 年度入職式が行われました。

当日は晴天に恵まれ、今年度は 14 名の職員を新たに迎えることが出来ました。

「病院に関わる人すべての幸せを願う」という理念のもと、入職時に抱えている志を忘れることなく活躍してもらいたいと思います。



新規採用者研修が開催されました

教育委員会 伊藤久美子

今年もさくらのつぼみが膨らんだ 3 月の末に、平成 28 年度新規採用者研修が行われました。新規採用者と中途採用者も合わせ、27 名の新人が緊張の面持ちで参加しました。研修内容は、接遇や医療従事者のモラル、人として職業人としての基本や、精神疾患や看護、医療安全についての専門的な知識、当院の理念と精神科治療など、南浜病院の一員として、役割を果たすための講義が行われました。

昼食は、患者様の食事を知ってもらうために、病院食を囲んだり、親和会活動やクラブ紹介なども行ったりと、いろいろな南浜病院も知ってもらう事が出来たと思います。

今回の講義の感想として、「患者様の疾患だけを見るのでは無く、人全体をみて理解することが大切である。ストレスと自分自身との付き合い方を考えた。精神科医療の社会貢献や地域への還元に真摯に向き合っている南浜病院の一員として勤務したい」などフレッシュな、また頼もしい感想が返ってきました。

教育委員会ではさまざまな研修を企画し、新規採用者の皆さんの成長をお手伝いしていきたいと思っています。





部活紹介



ランニングクラブ同好会 (浜風走遊会)

毎年9月に行われる労働組合主催の新潟県勤労者駅伝大会に参加しています。大会運営の手伝いや応援に来てくれた方を合わせると多くの参加者があり、盛り上がり楽しく参加することができています。

新潟シティマラソンを始め、県内で行われている市民マラソン大会にも参加していて日頃の練習成果を発揮しています。

これからも健康増進を目的に楽しみながら走っていきたいと思います。



野球部

当野球部の平均年齢は30歳代で、下は20歳代前半から上は40歳代後半の幅広いメンバーで野球未経験者も多く所属しています。『勝つてうまい酒を飲む』をモットーに日々楽しく活動を行っています。

野球部の主な活動内容は、週に1度の練習、紅白戦、練習試合、市内病院対抗球技大会、堀内杯、懇親会を行っています。

練習の時は和やかな雰囲気です。みんなが楽しく汗を流し、試合の時にはみんなが一丸となって勝利に向けて頑張っています。

一昨年はハードオフエコスタジアムにて試合をさせていただきました。とても良い経験となりました。今後もこのような素晴らしい球場、環境でおこなえるように頑張っていきたいとおもいます。

毎年夏に行われる市内病院対抗球技大会での優勝をめざし、メンバー全員精進していくので応援よろしくお願いします。

未経験者もあり、野球が好き！体を動かしたい！おいしいお酒を飲みたい方、大歓迎です。



バドミントン部

私たちは、南浜病院バドミントン部です。

運動不足解消やストレス発散にと目的は様々ですが、手軽に運動を行っていく事を目的として月一回を目安に活動を行っています。

参加者のレベルは初心者から中級者レベルですが、元バドミントン部の経験者もおり初心者の方には、経験者が優しく丁寧に指導してくれるので安心して参加できます。メンバーは18名で、ナース、ナースアシスタント、精神保健福祉士、臨床心理士等様々な職種が参加しており、バドミントンを楽しんでいるという大きなメリットもあります。

一回の練習参加人数は10人程度であり、基礎打ちとダブルスでゲームを主に行っています。月1回程度17時～北地区スポーツセンターで活動をしています。

応援よろしくお願いします!!



バレーボール部

私たちバレー部は、看護師、精神保健福祉士、薬剤師、アシスタントと職種のほか、年齢、男女を問わず、経験者も初心者も和気あいあいと活動に取り組んでいます。

活動内容は、週1回の練習と大会への参加、反省会が主なものです。パス、サーブ、サーブカット、ゲームに加え、ポジションごとの強化練習などを行っています。昨年度は、市内病院対抗球技大会へ参加し、第3位という成績を収めることができました。体力づくりやチームプレーなどの課題を踏まえ、毎週金曜日に練習を続けていく予定です。

4月からは新たな部員を迎える準備もしています。よい結果を報告できるよう、部員全員で頑張りたいと思いますので、応援よろしくお願いします!



・・・ 外来診療のご案内 ・・・

南 浜 病 院

診療科目 精神科

受付時間 午前9時～午前11時（予約制）

診察時間 午前9時30分～

休 診 日 土曜・日曜・祝祭日

担 当 医

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
再来	蒔谷 川嶋	川嶋	熊田 豊岡 新澤	新澤	橋野 蒔谷 川嶋	川嶋	豊岡 熊田 後藤	後藤	鈴木(好) 新澤 川嶋	新澤
新患	熊田 豊岡		熊田 蒔谷 後藤		新澤 橋野		新澤 橋野		川嶋	

とよさかクリニック

診療科目 心療内科

受付時間 午前9時～午後4時（予約制）

診察時間 午前9時00分～

休 診 日 土曜・日曜・祝祭日

担 当 医

	月	火	水	木	金
午前	稲月	川嶋	豊岡	稲月	蒔谷
午後	稲月	川嶋	熊田	稲月	橋野



・・・ 南浜病院 定期バス運行表 ・・・

無料

*土・日・祝日は運行いたしません。

	南 浜 病 院 夜間出入口 デイケア棟玄関	松浜2丁目 バス停	武田整形外科	豊 栄 病 院 (鳥居皮膚科) (さとう脳外科)	豊 栄 駅 北口	青木歯科付近	南 浜 病 院
1便	8:45	—	—	—	9:05	—	9:20
2便	9:30	9:40	9:43	9:55	10:05	10:15	10:25
3便	11:00	11:10	11:13	11:25	11:35	11:45	11:55
4便	13:00	13:10	13:13	13:25	13:35	13:45	13:55
5便	15:40	15:55	—	—	16:15	—	17:05



● 南浜病院のホームページ <http://k-seikai.jp/>

南浜病院

検 索

● デイケアブログ

<http://minamihamadeikea.blog.fc2.com/>

● いなほ園・あさひ荘ブログ

<http://inahoen.blog.fc2.com/>

デイケアブログ
いなほ園・あさひ荘ブログ
ほぼ毎日更新中!



携帯電話から
ご覧いただけます



「子育てサポート企業」
に認定され、**くるみん**
マークを取得しました